



つなぐちゃんベクトル

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会社内誌 臨時増刊6号 2009.9.8 発行 社会政策研究所

超楽観論 明るく未来予想をしよう

これまで、臨時増刊号をほぼ毎日発行してきましたけれども、要は、民主党を中心とした政権下で障害者施策はどうなるのか。大胆に最大限予測してみました。【kobi】

基本的に、ハコモノ整備や不要な特殊法人に対する補助金等が整理され、教育や医療、介護、子育てなど、生活に密着した分野の予算が拡大します。障害者に振り向けられる予算は、**対GDP比で確保額が明確**になり、安定的な確保がなされます。総額は現在の3倍程度になるでしょう。この経費は、社会的な障害福祉サービスを運営する経費に当てられ、サービスの拡充とともに、そこで働く福祉人材の処遇改善と技術向上、そして、サービスの質を高めることにつながります。

知的障害者や身体障害者、精神障害者などの区分けは無くなります。発達障害者や高次脳機能障害、難病などとともに「**障害者**」として、社会的なサービスを利用することになります。現行の身体障害者手帳や療育手帳などは、「**社会参加カード**」に統一され、一人1枚の給付となります。このカードには、生育歴や受診状況、社会的サービスの利用状況などがICチップに記録され必要な情報が取り出せるようになっています。

すまいは、障害者や高齢者、若者、ひとり親家庭などの制度の垣根を取り払い、グループホームやケアホームなどの個別住居の整備に留まらず、まちづくりの観点から、公営住宅などを活用し、日中活動のサービスや医療サービスなどの**複合的な生活圏作り**が展開されます。

就労支援は企業の障害者雇用の充実とともに強化されます。就労してもなお一定の所得水準に達しない人に対しては、その不足分を**マイナスの控除額**として当人に税として交付されます。働いて会社からもらう賃金などと、この控除不足給付金、さらに障害基礎年金(**最低保障年金**)などで、生活設計することになります。従来の生活保護の利用者は大幅に減少しますが、必要な人に必要な期間は、**生活保護が柔軟に適用**されます。

何かと不公平感のあった障害等級や区分 1~6 の障害程度区分は廃止され、一人ひとり

のニーズに照らし合わせたサービス利用が行われます。「ソーシャルワーカー等調査専門員(仮称)」が、障害者のサービス利用ニーズ調査を行い、「サービス支給に係るガイドライン(仮称)」に基づいて、サービス利用の支給内容を作成します。当該調査専門員が作成したサービス支給内容を、大阪府に設置された「**障害者サービス委員会(仮称)**」で決定し、市町村等に指示するという仕組みです。障害者自立支援法の個別給付の事業と地域生活支援事業の多くは、「移動支援」や「相談支援」も含み、個別給付の「**生活・社会参加サービス支援**」として統合されます。

サービス事業者に対する支援の在り方について、現行の全面的な日額方式は廃止され、**基本部分に月額方式を導入し、サービスの利用に応じて、個別のサービスとして日額方式を取り入れる方式**となります。利用者負担については、現行の「定率負担(応益負担)」を廃止し、「**応能負担**」を基本とします。「応能負担」における負担額の算定については、現行の「世帯単位(家計)」を見直して「**個人単位(利用者本人、配偶者を含む)**」とします。福祉サービスにおける利用者負担額と補装具および医療に係る利用者負担額と**合算した額**が一定の額を超える(高額となる)場合には、特別の負担軽減策を講じられます。

これらのことを検討・実施するために、本年 10 月中にも「**障害者政策プロジェクトチーム**」を設置し、多角的な議論を重ね、ここに「**障害者制度改革推進法**」及び障害者自立支援法や各障害者福祉法に変わる「**障害者総合福祉法**」の方向性を明示し、関係者および関係団体の議論を積み重ねます。これら法律を平成 22 年の国会で成立させ、1~2 年の準備移行期間をおいて実行されます。

この間に「**国連障害者の権利条約**」批准に必要な「**障害者差別禁止法**」や「**障害者虐待防止法**」、さらには、「**成年後見支援法**」などの制定を見、権利擁護法制は一定の整備を見ます。虐待などの危機介入については、基本的に市町村の責務となりますが、この技術的支援を府県の専門機関が行うというもので、府県警察との連携の下で実施体制が整備されます。

地方主権がすすみ、これらの生活に密着したことから市町村を基本に都道府県が技術的支援を行いながら、格差是正に努め、サービスを拡充するという推進方法がとられます。

これらのことが実現すれば、私たちの仕事は随分やりやすく、また、やりがいのあるものとなるでしょう。

